



平成30年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 株式会社 エリアクエスト
 コード番号 8912 URL <http://www.area-quest.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清原 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 岡本 文男

TEL 03-5908-3301

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

平成30年3月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第2四半期の連結業績(平成29年7月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第2四半期	1,603	57.3	344	144.4	340	149.1	222	137.8
29年6月期第2四半期	1,019	13.7	140	11.0	136	9.9	93	13.8

(注) 包括利益 30年6月期第2四半期 209百万円 (109.3%) 29年6月期第2四半期 100百万円 (14.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第2四半期	9.88	
29年6月期第2四半期	4.15	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年6月期第2四半期	3,423	1,577	46.1	70.11
29年6月期	3,226	1,413	43.8	62.80

(参考) 自己資本 30年6月期第2四半期 1,577百万円 29年6月期 1,413百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期				2.00	2.00
30年6月期		1.00			
30年6月期(予想)				1.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,600	11.0	460	9.5	450	12.2	270	5.9	12.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期2Q	22,500,000 株	29年6月期	22,500,000 株
期末自己株式数	30年6月期2Q	株	29年6月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期2Q	22,500,000 株	29年6月期2Q	22,500,000 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件および業績予測のご利用にあたっての注意事項等についての、[添付資料] P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、米国や北朝鮮の動向等の不安定要因が存在したにもかかわらず、輸出企業の好調な業績、個人消費の堅調な推移に支えられ、日経平均株価も2万円台を回復後さらに上昇基調にあります。

不動産業界においても、企業の出店意欲に回復が見られております。

このような環境下、当社グループにおきましては、顧客満足度の継続的改善、告知看板の拡充、DMによる告知活動等マーケティング活動の強化を通じサブリース事業での安定した収益力の強化と共に、販売用不動産の売却により売上は増大しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高1,603,892千円（前年同期比57.3%増加）、営業利益344,355千円（前年同期比144.4%増加）、経常利益340,092千円（前年同期比149.1%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は222,393千円（前年同期比137.8%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は853,136千円となり前連結会計年度末に比べ151,237千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が158,649千円増加したものの販売用不動産が289,829千円減少したこと等によるものであります。固定資産は2,570,430千円となり、前連結会計年度末に比べ348,448千円増加いたしました。これは主に投資有価証券の増加310,825千円及びサブリース案件の敷金及び保証金の増加46,963千円等によるものであります。

この結果、総資産は3,423,566千円となり、前連結会計年度末に比べ197,211千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は556,844千円となり、前連結会計年度末に比べ20,667千円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金の増加19,044千円等によるものであります。固定負債は1,289,123千円となり、前連結会計年度末に比べ12,156千円増加いたしました。これは主にサブリース案件の長期預り保証金が45,166千円増加したものの長期借入金が34,098千円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は1,845,967千円となり、前連結会計年度末に比べ32,824千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,577,598千円となり、前連結会計年度末に比べ164,386千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上222,393千円の方で配当金の支払45,000千円によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ158,649千円増加となり582,412千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は570,368千円（前年同四半期比413.2%増）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益323,977千円の計上によるものと販売用不動産の売却による収入289,829千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は330,224千円（前年同四半期比233.9%増）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出341,059千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は81,495千円（前年同四半期は19,392千円の収入）となりました。これは主に配当金の支払額による支出44,305千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績売上予想につきましては、ストック型収入の売上拡大による売上構造改革が順調に進み、安定した収益の確保が見込める見通しであり、平成29年8月10日公表の通期の連結業績売上予想に変更はありません。しかしながら、営業利益につきましては、臨時株主総会関連費用、人件費及び接待交際費の上昇が見込まれる為、営業利益・経常利益をそれぞれ30百万円の減額修正と致しました。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	423,763	582,412
売掛金	108,936	104,318
販売用不動産	289,829	—
繰延税金資産	41,255	44,987
その他	140,589	121,418
流動資産合計	1,004,373	853,136
固定資産		
有形固定資産		
建物	911,403	934,862
減価償却累計額	△230,356	△256,166
建物(純額)	681,046	678,696
車両運搬具	2,379	5,266
減価償却累計額	△2,379	△2,459
車両運搬具(純額)	0	2,806
工具、器具及び備品	254,227	244,561
減価償却累計額	△209,787	△211,870
工具、器具及び備品(純額)	44,440	32,690
土地	319,616	319,616
リース資産	28,078	49,743
減価償却累計額	△8,321	△10,568
リース資産(純額)	19,757	39,175
建設仮勘定	27,831	20,589
有形固定資産合計	1,092,691	1,093,574
無形固定資産		
ソフトウェア	13,440	16,191
その他	2,342	2,342
無形固定資産合計	15,783	18,534
投資その他の資産		
投資有価証券	205,045	515,870
長期貸付金	106,032	90,835
繰延税金資産	13,946	13,944
長期前払費用	46,700	43,326
敷金及び保証金	614,545	661,508
保険積立金	55,258	55,258
会員権	53,479	53,479
その他	28,499	34,099
貸倒引当金	△10,000	△10,000
投資その他の資産合計	1,113,507	1,458,322
固定資産合計	2,221,982	2,570,430
資産合計	3,226,355	3,423,566

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,372	12,347
短期借入金	100,000	95,000
1年内返済予定の長期借入金	82,128	101,172
リース債務	3,766	7,149
未払金	85,181	82,155
未払法人税等	95,105	110,101
その他	155,623	148,919
流動負債合計	536,177	556,844
固定負債		
長期借入金	289,786	255,688
リース債務	18,155	36,020
長期預り保証金	852,711	897,877
その他	116,314	99,536
固定負債合計	1,276,966	1,289,123
負債合計	1,813,143	1,845,967
純資産の部		
株主資本		
資本金	991,100	991,100
資本剰余金	121,290	121,290
利益剰余金	315,932	493,326
株主資本合計	1,428,323	1,605,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,111	△28,117
その他の包括利益累計額合計	△15,111	△28,117
純資産合計	1,413,211	1,577,598
負債純資産合計	3,226,355	3,423,566

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
売上高	1,019,896	1,603,892
売上原価	670,684	1,014,185
売上総利益	349,212	589,707
販売費及び一般管理費		
役員報酬	42,720	38,820
給料	22,861	18,664
法定福利費	4,995	4,691
求人費	2,450	2,200
減価償却費	15,113	14,378
地代家賃	9,298	7,475
広告宣伝費	13,717	12,917
通信費	2,452	2,397
旅費及び交通費	2,931	3,360
支払手数料	21,669	40,960
顧問料	4,836	4,780
業務委託費	8,490	25,264
交際費	26,061	27,247
その他	30,701	42,193
販売費及び一般管理費合計	208,298	245,352
営業利益	140,913	344,355
営業外収益		
受取利息	1,494	1,488
受取配当金	20	250
その他	146	115
営業外収益合計	1,660	1,853
営業外費用		
支払利息	6,043	6,020
その他	0	95
営業外費用合計	6,044	6,116
経常利益	136,529	340,092
特別利益		
投資有価証券売却益	—	693
固定資産売却益	310	—
特別利益合計	310	693
特別損失		
投資有価証券評価損	10,000	—
固定資産売却損	2,660	14,988
その他	—	1,820
特別損失合計	12,660	16,808
税金等調整前四半期純利益	124,179	323,977
法人税、住民税及び事業税	21,780	105,314
法人税等調整額	8,873	△3,730
法人税等合計	30,653	101,584
四半期純利益	93,525	222,393
親会社株主に帰属する四半期純利益	93,525	222,393

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	93,525	222,393
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,527	△13,006
その他の包括利益合計	6,527	△13,006
四半期包括利益	100,053	209,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100,053	209,386

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	124,179	323,977
減価償却費	50,429	53,086
受取利息及び受取配当金	△1,514	△1,738
支払利息	6,043	6,020
有形固定資産売却損益(△は益)	2,350	14,988
投資有価証券評価損益(△は益)	10,000	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△693
売上債権の増減額(△は増加)	△11,659	4,618
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,816	△2,025
販売用不動産の増減額(△は増加)	—	289,829
前払費用の増減額(△は増加)	10,534	12,206
前受金の増減額(△は減少)	418	△6,152
長期前受収益の増減額(△は減少)	△6,982	△16,581
その他	△39,869	△14,310
小計	140,113	663,225
利息及び配当金の受取額	1,514	1,788
利息の支払額	△6,519	△5,670
法人税等の支払額	△28,691	△88,974
法人税等の還付額	4,729	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	111,146	570,368
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,500	△5,600
有形固定資産の取得による支出	△126,030	△35,439
有形固定資産の売却による収入	3,798	6,000
無形固定資産の取得による支出	△3,500	△4,500
投資有価証券の取得による支出	—	△341,059
投資有価証券の売却による収入	22,500	17,921
貸付けによる支出	△2,040	—
貸付金の回収による収入	7,034	16,788
差入保証金の差入による支出	△46,572	△49,663
預り保証金の受入による収入	64,356	93,276
預り保証金の返還による支出	△14,943	△26,507
その他	—	△1,440
投資活動によるキャッシュ・フロー	△98,897	△330,224
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	67,000	185,000
短期借入金の返済による支出	△45,600	△190,000
長期借入れによる収入	30,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△34,386	△115,054
配当金の支払額	△44,208	△44,305
割賦債務の返済による支出	—	△15,027
その他	46,587	△2,108
財務活動によるキャッシュ・フロー	19,392	△81,495
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	31,640	158,649
現金及び現金同等物の期首残高	212,324	423,763
現金及び現金同等物の四半期末残高	243,965	582,412

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年12月31日)及び

当第2四半期連結累計期間(自平成29年7月1日至平成29年12月31日)

当社グループは、不動産ソリューション事業を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。